

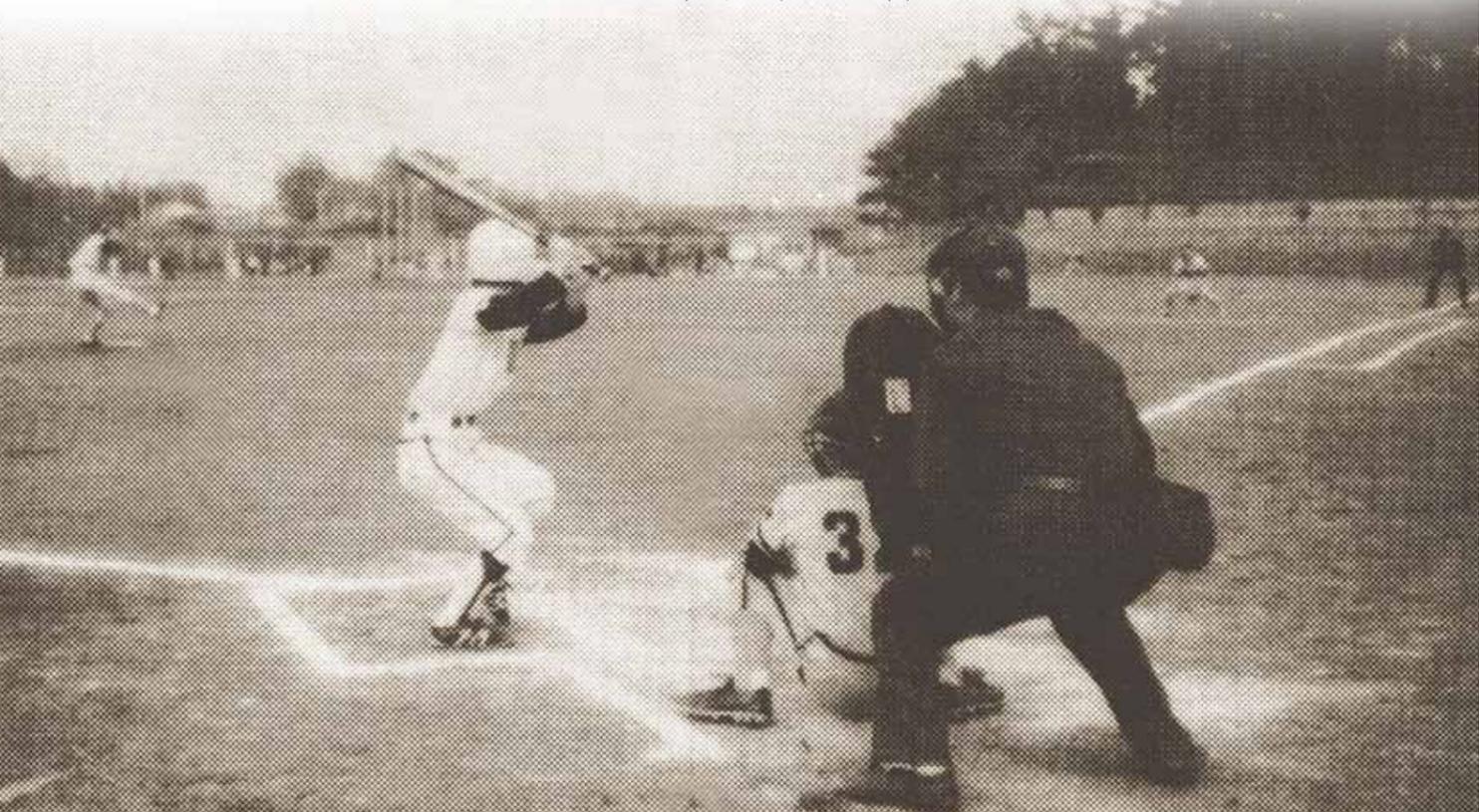
赤城ジュニアクラブ
 ありんこアントス A
 ありんこアントス B
 泉ライオンズ
 江戸川台キャンディーズ
 江戸川台ジュニアスターズ
 江戸川台ファイヤーズ A
 江戸川台ファイヤーズ B
 江戸川台アトラス A
 江戸川台アトラス B
 小田急ライオンズ
 カージナルス A
 カージナルス B
 加岸クラブ A
 加岸クラブ B
 加台ボンバーズ A
 加台ボンバーズ B
 香取キングスネークス
 さつき野球部

四季野はやぶさ
 スカイヤーズ
 タイタンズ A
 タイタンズ B
 流山シャークス A
 流山シャークス B
 流山ホークス
 西平井クラブ
 根郷クラブ
 野々下ファイターズ
 初石クーガーズ A
 初石クーガーズ B
 ひばりファイターズ A
 ひばりファイターズ B
 鱧ヶ崎ジュニアフィンズ

鱧ヶ崎ブラザーズ
 ファイナルズ
 平方スターズ A
 平方スターズ B
 平和台ボーイズ
 平和台ヤングファイターズ
 前ヶ崎クラブ
 松ヶ丘ジャガーズ
 みどり台少年野球部
 南流山ファイターズ
 宮園イーグレッツ A
 宮園イーグレッツ B
 向小金ファイターズ A
 向小金ファイターズ B
 元八木サンダース
 八木南ファイターズ
 豊台クラブ
 流北少年野球チーム
 1976年連盟発足時の登録チーム



流山市少年野球連盟 創立 50 周年
 昭和51年創立(1976年)



anniversary
 since 1976

Nagareyama Junior Baseball League

流山市少年野球連盟 創立 50 周年



球友

目次

■	ご挨拶 & お祝いの言葉
1p	流山市少年野球連盟 会長 志村 誠彦
2p	流山市長 井崎 義治
3p	元経済産業大臣 衆議院議員 齋藤 健
4p	流山市教育委員会 教育長 吉田 瑞穂
5p	京和ガス株式会社 取締役会長 海老原 新蔵
6p	元日本ハムファイターズ・ヤクルトスワローズ投手 押本 健彦
6p	元広島東洋カープ 船越 涼太
■	歴史
7p	連盟50年の歩み
8p~10p	「野球だより」のあゆみ
11p~13p	市内大会の歴代優勝 & 準優勝チーム
■	市内チーム紹介 -2026年2月現在- (あいうえお順)
14p	ありんこアトス
15p	江戸川台フェニックス
16p	小田急ライオンズ
17p	カージナルス
18p	加岸ベアーズ
19p	長崎FLB
20p	流山シャークス
21p	流山ホークス
22p	流山マリーンズ
23p	南流ファイターズ
24p	初石クーガーズ
25p	東深井ボーイズ
26p	鱒ヶ崎ジュニアフィンズ
27p	前ヶ崎クラブ
28p	向小金ファイターズ
29p	八木南クラブ
30p	2017年~2025年度 卒団生
31p	2016年~2025年 青少年育成功労者 表彰者名
32p~33p	50周年記念大会 (市内秋季大会 2025.8/30~10/13)
34p~37p	50周年記念競技会 2025.10/5
38p	協賛企業広告
■	連盟役員

流山市少年野球連盟創立50周年を迎えて



流山市少年野球連盟

会長 志村 誠彦

流山市少年野球連盟が創立50周年という記念すべき節目を迎えるにあたって、流山市及び市内の応援企業の皆様、千葉県及び近隣市の少年野球連盟の皆様に対し、心より感謝申し上げます。

また、今まで支えてくれた市内少年野球チームの指導者・保護者の皆様及び流山市少年野球連盟のスタッフ全員の努力により、連盟創立50周年を無事に迎えることができ、感謝の気持ちで一杯です。

この間には、福島県相馬市・長野県信濃町・石川県能登町との少年野球を通じた姉妹都市交流もたくさん行ってきました。お陰様で子どもたちもたくさんの楽しい思い出ができました。ありがとうございます。

流山市では、この約10年の間に、おたかの森SFに少年野球専用球場を新設したほか、運動公園野球場に観客スタンドを設置する大規模改修工事を行い、京和ガスベースボールパークとしてリニューアルしました。県内でも自慢ができる少年野球環境です。

このこともあり、2024年には野田市との連合チーム「イーストエンジェルス」が千葉県少年野球女子大会で優勝し、金沢市で行われた全国大会に出場しました。全国大会出場にあたり、市内の企業及び有志の方々から多くのご援助をいただき、4泊5日の遠征が無事にできて流山市民の暖かさを強く感じました。

流山市少年野球連盟及び市内少年野球チームが一体となり、互いが力を合わせて、更なる少年野球の技術向上及び少年野球活動を通じた子どもたちの健全育成を、より一層進めていきたいと考えています。

今後とも関係する皆様から、流山市少年野球連盟に暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。



流山市少年野球連盟創立50周年記念を祝して

流山市長
井崎 義治

このたびは、流山市少年野球連盟の創立50周年、誠におめでとうございます。

昭和51年の創立以来、貴連盟には「野球を通じた青少年の健全育成」という理念のもと、市内全域で熱心に活動を続けられ、本市のスポーツ振興や青少年の健全育成に多大なる御貢献をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

日々の練習や大会での試合を通じ、子どもたちは体力や技術を高めるだけでなく、仲間と力を合わせる大切さ、努力を重ねる尊さ、そして支えてくれる人への感謝や思いやりの心を育んでいます。こうした経験は、子どもたちが社会の中でたくましく生きるための力を培う、かけがえのない学びとなっています。

また、指導者や保護者の皆様におかれましては、子どもたち一人ひとりの成長を願い、情熱をもって支えてこられたことに対し、深く敬意を表します。皆様の献身的な努力が、半世紀にわたる連盟の発展を支え、地域のスポーツ文化を豊かにしてこられたものと存じます。

貴連盟が築いてこられた歴史と伝統は、地域に根ざした人づくりの象徴であり、次の世代の夢を支える大きな力となっています。

今後とも、野球を通じて子どもたちが夢と希望を持ち、仲間とともに成長できる環境づくりにご尽力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、創立50周年を迎えられた流山市少年野球連盟のさらなるご発展と、会員および関係者の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

元経済産業大臣
衆議院議員 齋藤 健

流山市少年野球連盟が創立50周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

半世紀にわたり、子どもたちに野球を通して友情を育み、礼節の大切さを教え、健全な心と体を養う活動を続けてこられたことに深く敬意を表します。

流山市には京和ガスベースボールパーク・おおたかの森スポーツフィールドをはじめ、行政の支援によって整備されたグラウンドも多く、市内のチームが県大会で活躍するなど成果が着実に表れています。もちろん成果の背景には、休日を割いて指導に当たられる指導者の皆様の熱意や、遠征の送迎をされる保護者の皆様の献身的な愛情など、多くの方々のたゆまぬご努力があることは私が申し述べるまでもありません。

また、野球は審判なしでは成立しません。連盟と共に少年野球の発展を陰ながら支えてこられた審判団の皆様にもこの場をお借りして感謝を申し上げます。

海外で活躍する大谷翔平選手をはじめ、引退したイチロー選手や松井秀喜選手も、幼少期には地元の少年野球チームで練習に励んでいました。プレーはもちろんのこと、どの選手もプレー以外での振る舞いや人格的に優れた面が注目されており、礼節を大切に日本人の心を世界に示してくれています。ベースボールとして伝わったスポーツが、「野球道」とも言うべき日本独自の文化にまで発展し、対戦相手はもちろん、使用する道具や整備されたグラウンドにも敬意を表せるようになりました。世界で活躍できる日本人選手がどんどん増えるなか、流山市からも野球界を代表する選手が現れることを大いに期待しています。

私もかつて野球少年だった頃を思い出し、地域の子どもたちが安心して野球の練習に打ち込み、夢を育むことのできる環境づくりに、力を尽くしてまいります。

次の50年に向けて、流山市少年野球連盟が子どもたちの夢を大きく育てるコミュニティとして更に発展されることを心より念じております。



流山市少年野球連盟創立50周年記念を祝して

流山市教育委員会

教育長 吉田 瑞穂

このたびは、流山市少年野球連盟の創立50周年、誠におめでとうございます。

心よりお祝い申し上げますとともに、長年にわたり、子どもたちの健やかな成長と地域スポーツの振興を通じた流山市の発展にご尽力いただいている関係者の皆様に、深く敬意と感謝を申し上げます。

昭和51年の創立以来、貴連盟は数多くの子どもたちに夢や希望、目標を与え続けてこられました。日々の練習や試合を通して、子どもたちは自分自身の体力や技術を磨くだけでなく、最後まで諦めずに精一杯やり遂げることの大切さ、チームスポーツとして仲間を思いやり、お互いを助け合いながら切磋琢磨することの大切さ、自らを支えてくれる周りの人たちへの感謝の気持ちを持ってプレーすることの大切さなど、日々たくさんのお話を学んでいます。こうした経験は、子どもたちがこれから先の未来において、たくましく成長していくための貴重な財産となることと思います。

また、指導者や保護者の皆様におかれましては、長年にわたり常に子どもたちを温かく見守り、励まし、サポートし続けてこられたことに対し、改めて心から敬意を表します。皆様の情熱と支援こそが、地域に根ざした、流山市における野球文化を育て、50年という長い歴史を築いてこられた原動力であります。

近年において、スポーツはただ勝ち負けを競うだけでなく、心と体を育み、人と人とのつながりを深める、とても大切な場となっています。野球を通じて、子どもたちが仲間と励まし合い、それぞれの夢や目標に向かって挑戦、努力する姿は、地域に元気と明るい希望を与えてくれています。

今後とも、貴連盟が築かれてきた伝統を大切にしながら、野球を通じて、子どもたちが仲間とともに成長できる環境がさらに広がっていくことを期待しております。

結びに、流山市少年野球連盟のますますのご発展と、子どもたち一人ひとりの輝かしい未来を心よりお祈り申し上げます、お祝いの言葉といたします。



流山市少年野球連盟創立50周年に寄せて

京和ガス株式会社

取締役会長 海老原 新蔵

この度、貴連盟におかれましては、創立50周年という輝かしい節目の年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

半世紀にわたり、貴連盟は幾多の少年少女の健やかな成長と、地域スポーツの振興に多大なるご貢献をされてこられました。指導者、保護者、そして歴代役員の皆様方の、情熱とご尽力に対し、深く敬意を表する次第でございます。

私たち京和ガス(株)が貴連盟の主催される秋季大会に協賛させて頂くようになって早5年が過ぎました、当社は地域に根差し、地域とともに歩んできた会社であります。これは、貴連盟が野球というスポーツを通じて、地域に貢献してきた事と相通ずるものがあると考えております。少年野球で流す汗と泥は、未来を担う彼らの糧となり、必ずや地域社会の発展に繋がるものと信じております。貴連盟の活動への支援は、私たち京和ガス(株)が掲げる「地域社会への貢献」そして「未来への投資」の象徴でもあります。

今後も貴連盟が、この50年の伝統を礎とされ、さらに次の100年に向けて、子どもたちの夢を育む場として発展されますことを心より念願しております。そして、私たちも企業活動を通じて、少年野球のさらなる発展のために、微力ながらも変わらぬご支援を続けてまいる所存でございます。

結びに、貴連盟の今後益々のご発展と、関係者並びに選手の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



連盟設立 50 周年おめでとうございます

元 日本ハムファイターズ・ヤクルトスワローズ投手

押本 健彦

私が小学校 2 年生から加岸クラブで野球人生をスタートさせてから 35 年経ちます。

今もなお野球に携わっていただけるのは少年野球時代から続く『野球が楽しい』という気持ちや、その時に出来た友人という大きな存在。『負けたくない・もっと上手になりたい』という情熱があったからです。

今は日本人選手もメジャーリーグで活躍する時代です。そんな選手を流山市からも輩出できるよう、指導者もプレイヤーも楽しむ気持ちと情熱を持って頑張ってもらいたいと思います。

10 年・20 年、その先も流山市少年野球連盟が続いていくことを心より願っております。



連盟設立 50 周年によせて

元 広島東洋カープ

船越 涼太

流山市少年野球連盟創立 50 周年誠におめでとうございます。

私は小学校 2 年生で初石クーガーズに入団し少年野球時代を過ごしました。

その中で連盟及びチーム指導者とチームの仲間とめぐまれ楽しい時代を築くことができました、これも当時の皆さんの応援があったものと感謝申し上げます。

現在は日本人がメジャーリーグで大活躍している時代です、子供達も少年野球を通してさらに上を目指して励んでもらいたいと思います。

流山市少年野球連盟の永続を心よりお祈り申し上げます。

昭和 48 年 (1973 年) に千葉県少年野球連盟が創設され、市内でも子どもたちが野球をするチームが多くありました。このような状況の中大塚 堯玄(たかはる)氏・横須賀 靖氏・大橋 照司氏・木村 智氏・神戸 貢氏・本川 彰氏のメンバーが中心となって青少年の健全育成 & 交流を目的として、昭和 51 年 (1976 年) 3 月に「流山市少年軟式野球連盟」を創立しました。

当時の「石塚 健」流山市長を名誉会長に迎えて、初代会長に大塚氏・副会長に横須賀氏・理事長に大橋氏・審判長に木村氏・実行委員に神戸氏や本川氏など 25 名の編成でスタートしました。

昭和 51 年の市内第一回大会は向小金ファイターズが優勝。準優勝は江戸川台ジュニアスターズ、三位は松ヶ丘ジャガーズと西平井クラブでした。

昭和 57 年 (1982 年) には「少年野球だより」が創刊。市内のチーム数も 52 チームとなり、翌 58 年には初石クーガーズが千葉県少年野球大会に出場しベスト 8 と健闘。

昭和 59 年 (1984 年) 野球のボールとバットを形とった流山市少年軟式野球連盟のシンボルマークが決まり、流山市の姉妹都市である福島県の相馬市との野球による姉妹都市親善交流が始まりました。そして昭和 62 年 (1987 年) に第一回相馬市長杯(夏季大会)が開催。(※令和 2 年度より大会中止)

創立 20 周年にあたる平成 8 年 (1996 年) には、二代目の会長に横須賀氏が就任し、「少年野球だより」の題字も当時の眉山市長に書いていただきました。

平成 10 年 (1998 年) 西初石中学校の小山先生を監督に「全流山」を結成し、全日本少年 (中学生) 軟式野球大会に出場。地区・県・関東大会を勝ち進み全国大会に出場して、見事優勝して日本一となりました。

平成 18 年 (2006 年) に連盟は 30 周年を迎え、記念行事として各チームの 4 年生から 6 年生の代表による遠投やベースランニングなどの記録会を開催。

平成 19 年 (2007 年) に白川昭徳氏が三代目の会長に就任して横須賀氏は名誉会長に、副会長に新井俊雄氏・志村誠彦氏・平田宗久氏が就任。

平成 20 年 (2008 年) に「流山市少年軟式野球連盟」の名称の「軟式」を取り、「流山市少年野球連盟」に変更。

平成 21 年 (2009 年) に長野県の信濃町との姉妹都市親善交流が始まりました。信濃町は長野県の北部に位置しており雪深い土地柄で、少年野球チームは「柏原ナウマンズ」1 チームです。

平成 22 年 (2010 年) には「野球だより」もカラー化。連盟のロゴマークも 2 代目となり題字も井崎善治市長に書いていただいた文字に変わりました。

また、地域におけるスポーツの健全な普及および発展に貢献したとして「平成 21 年度生涯スポーツ優良団体」として文部科学省より文部科学大臣表彰を受けました。

平成 23 年 (2011 年) の 3 月 11 日に東日本大震災が起こり、姉妹都市である相馬市も大変な被害に遭いました。連盟も募金等をして市内の全チームより支援金を募って相馬市に届けました。そして平成 24 年 (2012 年) 8 月には震災を乗り越えて相馬市との姉妹都市親善交流が再開。

平成 27 年 (2015 年) に志村誠彦氏が四代目の会長に就任。

平成 28 年 (2016 年) には井崎市長や教育長などを招待して、創立 40 周年式典を開催。

平成 30 年 (2018 年) には NTT 野球部が毎年開催していただいている野球教室が 25 周年を迎えました。

令和と年号が改まった令和 2 年 (2020 年) 世界中にコロナが蔓延して各大会が軒並み中止。

令和 3 年 (2021 年) に「おおたかの森少年野球場」が完成。

令和 4 年 (2022 年) には石川県の能登町との姉妹都市親善交流が始まり、翌令和 5 年には流山市・能登町が長野県の信濃町にて 3 市合同の姉妹都市親善交流が行われました。またこの年の 4 月には流山市総合運動公園内にある野球場が改修され、バックネット裏に約 300 名が観戦できる観覧席が設けられ、球場名も「京和ガスベースボールパーク」と命名。

令和 6 年 (2024 年) には野田市との合同チームの「イーストエンジェルス」が県大会を勝ち抜き、石川県金沢市で開催された全国大会の「NPB ガールズトーナメント 2024」に出場。

創立 50 周年となる令和 7 年 (2025 年) 市内のチーム数は 16 チームです。



初代会長
大塚 堯玄氏



二代目会長
横須賀 靖氏



三代目会長
白川 昭徳氏

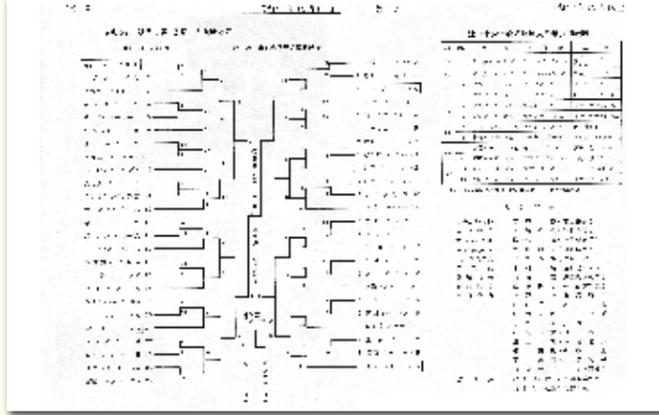


四代目会長
志村 誠彦氏

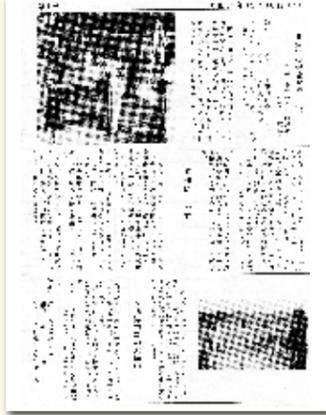
会長 大塚義玄
昭和57年12月10日創刊 -1982-



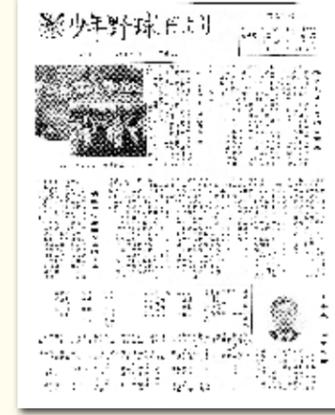
創刊当時のトーナメント表



創刊号表4



平成5年4月18日第23号 -1993-



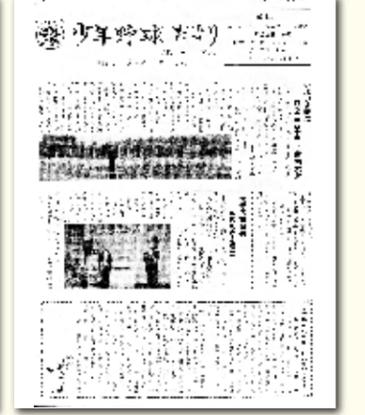
平成6年4月24日第25号 -1994-



連盟20周年 横須賀氏 会長就任
平成8年4月28日第29号 -1996-



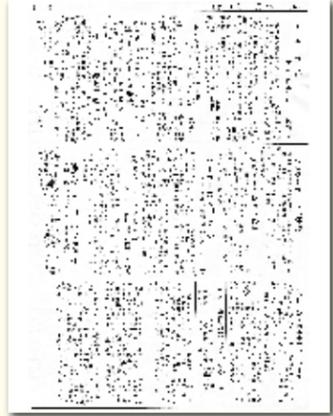
平成10年4月19日第33号 -1998-



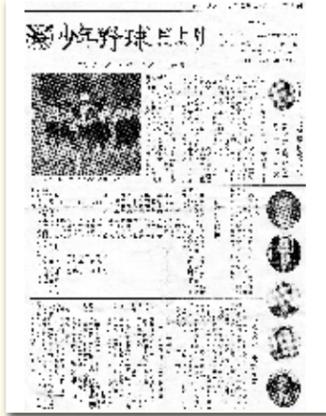
昭和58年4月20日第2号 -1983-



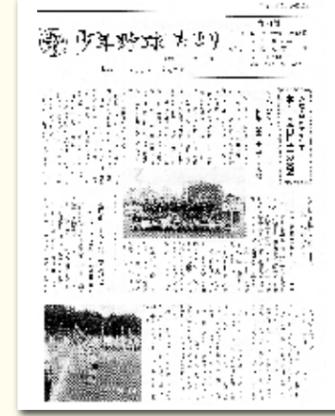
昭和58年9月25日第3号 -1983-



連盟シンボルマーク決まる 相馬市との野球交流始まる
昭和59年9月3日第5号 -1984- 昭和60年4月28日第6号 -1985-



全日本少年(中学生)軟式野球大会 全国制覇!
平成10年9月19日第34号 -1998-



平成11年4月20日第35号 -1999-



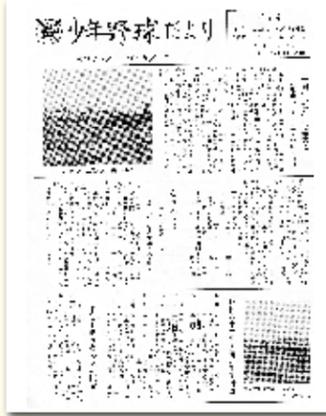
平成12年4月22日第37号 -2000-



平成12年9月24日第38号 -2000-



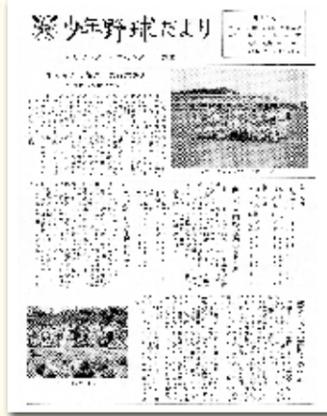
連盟10周年
昭和61年4月29日第9号 -1986-



昭和61年10月5日第10号 -1986-



昭和62年10月3日第12号 -1987-



昭和63年4月24日第13号 -1988-



平成14年4月29日第41号 -2002-



連盟30周年
平成18年4月22日第49号 -2006-



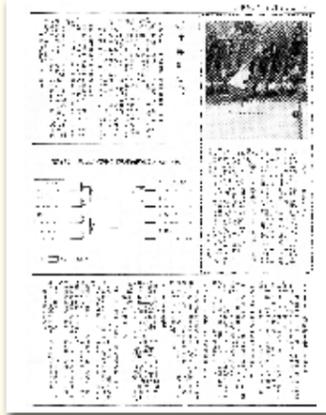
白川氏 会長就任
平成19年4月21日第51号 -2007-



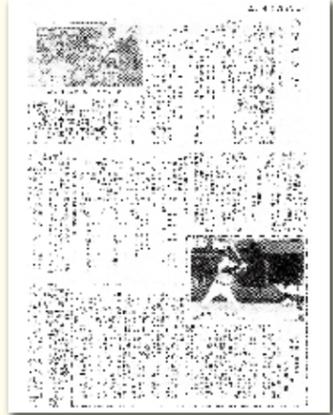
この号よりカラー化
平成22年4月17日第57号 -2010-



昭和63年9月20日第14号 -1988-



平成元年4月23日第15号 -1989-



平成2年4月21日第17号 -1990-



平成3年4月21日第19号 -1991-



3月11日東日本大震災
平成23年9月23日第60号 -2011-



平成24年9月22日第62号 -2012-



志村氏 会長就任
平成27年4月12日第70号 -2015-



4月14日熊本地震
平成28年9月3日第70号 -2016-



連盟40周年式典 平成29年4月9日第71号 -2017- NTT野球教室25周年 平成29年9月2日第72号 -2017- 平成30年4月1日第73号 -2018- 平成30年9月1日第74号 -2018-



平成31年4月6日第75号 -2019-

平成31年8月31日第76号 -2019-

この年の秋号はコロナのため休刊 令和2年4月5日第77号 -2020-

コロナのため6年生の卒業大会を開催 令和3年4月4日第78号 -2021-



おおたかの森少年野球場 完成！ 令和3年4月4日第78号 -2021-

石川県能登町との姉妹都市交流を開始 令和4年8月27日第81号 -2022-

3市合同姉妹都市交流を開催 令和5年8月27日第83号 -2023-

公園球場が改修！京和ガススペースボールパークに！ 第83号 掲載記事 -4月2日-



イーストエンジェルス全国大会出場／5年ぶりに相馬市との交流が再開 令和6年8月25日第85号 -2024-

県大会優勝の報告に井崎市長を表彰訪問 令和7年4月6日第86号 -2025-

流山ホークス、2017年以來7年ぶりに大会を制す！ 令和7年8月30日第87号 -2025-



●流山市少年野球大会(春秋大会)

年度	回数	優勝	準優勝
昭和51年	1	向小金ファイターズ	江戸川台ジュニアスターズ
昭和52年	2	松ヶ丘ジャガーズ	江戸川台キャンディーズ
昭和53年	3	初石クーガーズA	タイタンズB
1978	4	初石クーガーズA	タイタンズA
昭和54年	5	初石クーガーズA	加岸クラブA
1979	6	初石クーガーズA	加台ボンバーズA
昭和55年	7	ありんこアントスA	向小金ファイターズA
1980	8	初石クーガーズA	ひばりファイターズA
昭和56年	9	宮園イーグレッツA	加台ボンバーズ
1981	10	初石クーガーズA	宮園イーグレッツA
昭和57年	11	初石クーガーズA	平方スターズ
1982	12	初石クーガーズA	カージナルスA
昭和58年	13	初石クーガーズA	江戸川台アトラスA
1983	14	初石クーガーズA	江戸川台アトラスA
昭和59年	15	流山シャークスA	江戸川台アトラスA
1984	16	カージナルス	流山シャークス
昭和60年	17	江戸川台アトラス	初石クーガーズ
1985	18	初石クーガーズ	江戸川台アトラス
昭和61年	19	加岸クラブ	タイタンズ
1986	20	流山シャークス	加岸クラブ
昭和62年	21	向小金ファイターズ	初石クーガーズ
1987	22	加岸クラブ	向小金ファイターズ
昭和63年	23	ありんこアントス	タイタンズ
1988	24	江戸川台アトラス	タイタンズ
平成元年	25	加岸クラブ	泉ライオンズ
1989	26	加岸クラブ	泉ライオンズ
平成2年	27	ありんこアントス	流山ホークス
1990	28	流山ホークス	加岸クラブ
平成3年	29	ありんこアントス	加岸クラブ
1991	30	加岸クラブ	ありんこアントス
平成4年	31	向小金ファイターズ	カージナルス
1992	32	流山ホークス	向小金ファイターズ
平成5年	33	加岸クラブ	初石クーガーズ
1993	34	加岸クラブ	西平井パワーズ
平成6年	35	初石クーガーズ	江戸川台フェニックス
1994	36	初石クーガーズ	流山シャークス
平成7年	37	西平井パワーズ	ありんこアントス
1995	38	カージナルス	小田急ライオンズ
平成8年	39	江戸川台フェニックス	ありんこアントス
1996	40	ありんこアントス	江戸川台フェニックス
平成9年	41	南流ファイターズ	加岸クラブ
1997	42	南流ファイターズ	カージナルス
平成10年	43	江戸川台フェニックス	鯉ヶ崎ジュニアフィンズ
1998	44	流山ホークス	向小金ファイターズ
平成11年	45	長崎フレンズ	向小金ファイターズ
1999	46	初石クーガーズ	南流ファイターズ
平成12年	47	初石クーガーズ	鯉ヶ崎ジュニアフィンズ
2000	48	初石クーガーズ	長崎フレンズ
平成13年	49	加岸ベアーズ	向小金ファイターズ
2001	50	前ヶ崎クラブ	向小金ファイターズ
平成14年	51	加岸ベアーズ	前ヶ崎クラブ
2002	52	加岸ベアーズ	初石クーガーズ
平成15年	53	長崎FLB	カージナルス
2003	54	長崎FLB	加岸ベアーズ
平成16年	55	長崎FLB	初石クーガーズ
2004	56	初石クーガーズ	加岸ベアーズ
平成17年	57	加岸ベアーズ	初石クーガーズ
2005	58	南流ファイターズ	初石クーガーズ
平成18年	59	カージナルス	加岸ベアーズ
2006	60	加岸ベアーズ	南流ファイターズ
平成19年	61	加岸ベアーズ	鯉ヶ崎ジュニアフィンズ
2007	62	鯉ヶ崎ジュニアフィンズ	加岸ベアーズ
平成20年	63	南流ファイターズ	流山マリーンズ
2008	64	鯉ヶ崎ジュニアフィンズ	加岸ベアーズ
平成21年	65	東深井ファイナルズ	初石クーガーズ
2009	66	南流ファイターズ	東深井ファイナルズ

年度	回数	優勝	準優勝
平成22年	67	南流ファイターズ	初石クーガーズ
2010	68	流山ホークス	流山マリーンズ
平成23年	69	加岸ベアーズ	カージナルス
2011	70	南流ファイターズ	加岸ベアーズ
平成24年	71	南流ファイターズ	東深井ファイナルズ
2012	72	南流ファイターズ	小田急ライオンズ
平成25年	73	加岸ベアーズ	流山ホークス
2013	74	加岸ベアーズ	流山ホークス
平成26年	75	加岸ベアーズ	流山ホークス
2014	76	東深井ボーイズ	流山ホークス
平成27年	77	東深井ボーイズ	南流ファイターズ
2015	78	カージナルス	東深井ボーイズ
平成28年	79	流山ホークス	江戸川台フェニックス
2016	80	江戸川台フェニックス	流山ホークス
平成29年	81	長崎FLB	加岸ベアーズ
2017	82	南流ファイターズ	流山ホークス
平成30年	83	流山ホークス	鯉ヶ崎ジュニアフィンズ
2018	84	流山ホークス	江戸川台フェニックス
令和元年	85	流山ホークス	前ヶ崎クラブ
2019	86	流山ホークス	東深井ボーイズ
令和2年	87	コロナウィルス感染拡大防止のため中止	
2020	88	東深井ボーイズ	八木南クラブ
令和3年	89	東深井ボーイズ	八木南クラブ
2021	90	東深井ボーイズ	八木南クラブ
令和4年	91	長崎FLB	八木南クラブ
2022	92	長崎FLB	流山ホークス
令和5年	93	カージナルス	東深井ボーイズ
2023	94	カージナルス	流山マリーンズ
令和6年	95	流山ホークス	東深井ボーイズ
2024	96	カージナルス	流山ホークス
令和7年	97	東深井ボーイズ	長崎FLB
2025	98	流山ホークス	東深井ボーイズ

●流山市少年野球 関東学童大会(日ハム旗予選/5年生以下)

年度	回数	優勝	準優勝
平成11年	1	加岸ベアーズ	江戸川台フェニックス
平成19年	9	南流ファイターズ	カージナルス
平成22年	12	南流ファイターズ	加岸ベアーズ
平成25年	15	東深井ファイナルズ	初石クーガーズ
平成28年	18	長崎FLB	東深井ボーイズ
令和元年	21	東深井ボーイズ	長崎FLB
令和2年	22	コロナウィルス感染拡大防止のため中止	
令和3年	23	長崎FLB	東深井ボーイズ
令和4年	24	カージナルス	東深井ボーイズ
令和5年	25	東深井ボーイズ	カージナルス
令和6年	26	流山ホークス	前ヶ崎クラブ
令和7年	27	カージナルス	流山ホークス

※ 第1回から第6回までは、東葛4市(流山市・野田市・松戸市・柏市)順番で県大会へ。
 ※ 第9回からは、東葛地域(流山市・野田市・松戸市)順番で県大会へ。
 ※ 令和3年から毎年開催。
 ※ 途中から大会名が「日ハム杯」から「ノーブルホームカップ杯」に変更。

●流山市少年野球夏季大会 (相馬市長杯)

年度	回数	優勝	準優勝
昭和62年	1	向小金ファイターズ	加岸クラブ
昭和63年	2	江戸川台アトラス	宮園イーグレッツ
平成元年	3	泉ライオンズ	加岸クラブ
平成2年	4	江戸川台フェニックス	ありんこアントス
平成3年	5	ありんこアントス	流南ベアーズ
平成4年	6	初石クーガーズ	カージナルス
平成5年	7	加岸クラブ	西平井パワーズ
平成6年	8	江戸川台フェニックス	加岸クラブ
平成7年	9	流山ホークス	小田急ライオンズ
平成8年	10	流山シャークス	ありんこアントス
平成9年	11	向小金ファイターズ	南流ファイターズ
平成10年	12	流山ホークス	江戸川台フェニックス
平成11年	13	加岸ベアーズ	長崎フレンズ
平成12年	14	初石クーガーズ	向小金ファイターズ
平成13年	15	加岸ベアーズ	向小金ファイターズ
平成14年	16	加岸ベアーズ	カージナルス
平成15年	17	カージナルス	長崎FLB
平成16年	18	カージナルス	南流ファイターズ
平成17年	19	南流ファイターズ	東深井ファイナルズ
平成18年	20	加岸ベアーズ	南流ファイターズ
平成19年	21	南流ファイターズ	流山ホークス
平成20年	22	東深井ファイナルズ	初石クーガーズ
平成21年	23	南流ファイターズ	初石クーガーズ
平成22年	24	カージナルス	南流ファイターズ
平成23年	25	南流ファイターズ	前ヶ崎クラブ
平成24年	26	南流ファイターズ	小田急ライオンズ
平成25年	27	流山ホークス	加岸ベアーズ
平成26年	28	江戸川台フェニックス	加岸ベアーズ
平成27年	29	カージナルス	東深井ボーイズ
平成28年	30	江戸川台フェニックス	流山ホークス
平成29年	31	南流ファイターズ	流山マリーンズ
平成30年	32	流山ホークス	江戸川台フェニックス
令和元年	33	流山ホークス	前ヶ崎クラブ
令和2年度より大会中止			

●流山市少年野球低学年大会 (ロッテ旗)

年度	回数	優勝	準優勝
平成10年	1	向小金ファイターズ	加岸クラブ
平成11年	2	向小金ファイターズ	レイソル・ジュニア
平成12年	3	長崎フレンズ	前ヶ崎クラブ
平成13年	4	南流ファイターズ	長崎FLB
平成14年	5	初石クーガーズ	鱈ヶ崎ジュニアフィンズ
平成15年	6	レイソル・ジュニア	加岸ベアーズ
平成16年	7	加岸ベアーズ	南流ファイターズ
平成17年	8	初石クーガーズ	加岸ベアーズ
平成18年	9	初石クーガーズ	加岸ベアーズ
平成19年	10	初石クーガーズ	南流ファイターズ
平成20年	11	初石クーガーズ	レッドブルー
平成21年	12	加岸ベアーズ	カージナルス
平成22年	13	カージナルス	加岸ベアーズ
平成23年	14	ジュニアファイターズ	流山ホークス
平成24年	15	加岸ベアーズ	東深井ファイナルズ
平成25年	16	流山マリーンズ	カージナルス
平成26年	17	江戸川台フェニックス	流山ホークス
平成27年	18	長崎FLB	南流ファイターズ
平成28年	19	カージナルス	流山マリーンズ
平成29年	20	東深井ボーイズ	江戸川台フェニックス
平成30年	21	東深井ボーイズ	江戸川台フェニックス
令和元年	22	八木南クラブ	東深井ボーイズ
令和2年	23	コロナウィルス感染拡大防止のため中止	
令和3年	24	流山マリーンズ	江戸川台フェニックス
令和4年	25	南流ファイターズ	流山ホークス
令和5年	26	流山ホークス	流山シャークス
令和6年	27	流山ホークス	向小金ファイターズ
令和7年	28	流山ホークス	東深井ボーイズ

●流山市少年野球低学年大会 (春秋大会) 4年生以下

年度	回数	優勝	準優勝
昭和51年	1		
昭和52年	2		
昭和53年	3		
昭和54年	4		
昭和55年	5		
昭和56年	6		
昭和57年	7		
昭和58年	8		
昭和59年	9		
昭和60年	10		
昭和61年	11		
昭和62年	12		
昭和63年	13		
昭和64年	14		
昭和65年	15		
昭和66年	16		
昭和67年	17		
昭和68年	18		
昭和69年	19		
昭和70年	20		
昭和71年	21		
昭和72年	22		
昭和73年	23		
昭和74年	24		
昭和75年	25		
昭和76年	26		
昭和77年	27		
昭和78年	28		
昭和79年	29		
昭和80年	30		
昭和81年	31		
昭和82年	32		
昭和83年	33		
昭和84年	34		
昭和85年	35		
昭和86年	36		
昭和87年	37		
昭和88年	38		
昭和89年	39		
昭和90年	40		
昭和91年	41		
昭和92年	42		
昭和93年	43		
昭和94年	44		
昭和95年	45		
昭和96年	46		
昭和97年	47		
昭和98年	48		
昭和99年	49		
昭和100年	50		
昭和101年	51		
昭和102年	52		
昭和103年	53		
昭和104年	54		
昭和105年	55		
昭和106年	56		
昭和107年	57		
昭和108年	58		
昭和109年	59		
昭和110年	60		
昭和111年	61		
昭和112年	62		
昭和113年	63		
昭和114年	64		
昭和115年	65		
昭和116年	66		
昭和117年	67		
昭和118年	68		
昭和119年	69		
昭和120年	70		
昭和121年	71		
昭和122年	72		
昭和123年	73		
昭和124年	74		
昭和125年	75		
昭和126年	76		
昭和127年	77		
昭和128年	78		
昭和129年	79		
昭和130年	80		

年度	回数	優勝	準優勝
平成29年	81	流山ホークス	東深井ボーイズ
平成30年	82	流山ホークス	小田急ライオンズ
令和元年	83	東深井ボーイズ	江戸川台フェニックス
令和2年	84	流山ホークス	前ヶ崎クラブ
令和3年	86	東深井ボーイズ	八木南クラブ
令和4年	88	向小金ファイターズ	長崎FLB
令和5年	90	東深井ボーイズ	向小金ファイターズ
令和6年	92	南流ファイターズ	流山ホークス
令和7年	94	流山ホークス	長崎FLB
令和8年	96	カージナルス	南流ファイターズ
令和9年	98	カージナルス	流山ホークス

●流山市少年野球新人戦大会

年度	回数	優勝	準優勝
平成11年	1	初石クーガーズ	向小金ファイターズ
平成12年	2	加岸ベアーズ	鱈ヶ崎ジュニアフィンズ
平成13年	3	南流ファイターズ	前ヶ崎クラブ
平成14年	4	長崎FLB	加岸ベアーズ
平成15年	5	初石クーガーズ	南流ファイターズ
平成16年	6	初石クーガーズ	南流ファイターズ
平成17年	7	カージナルス	長崎FLB
平成18年	8	鱈ヶ崎ジュニアフィンズ	流山マリーンズ
平成19年	9	加岸ベアーズ	鱈ヶ崎ジュニアフィンズ
平成20年	10	南流ファイターズ	長崎FLB
平成21年	11	初石クーガーズ	カージナルスA1
平成22年	12	カージナルスA1	鱈ヶ崎ジュニアフィンズ
平成23年	13	カージナルス	長崎FLB
平成24年	14	流山ホークス	初石クーガーズ
平成25年	15	加岸ベアーズ	流山ホークス
平成26年	16	前ヶ崎クラブ	流山マリーンズ
平成27年	17	南流ファイターズ	東深井ボーイズ
平成28年	18	流山マリーンズ	長崎FLB
平成29年	19	流山ホークス	東深井ボーイズ
平成30年	20	東深井ボーイズ	前ヶ崎クラブ
令和元年	21	東深井ボーイズ	江戸川台フェニックス
令和2年	22	前ヶ崎クラブ	八木南クラブ
令和3年	23	長崎FLB	初石クーガーズ
令和4年	24	加岸ベアーズ	カージナルス
令和5年	25	東深井ボーイズ	流山ホークス
令和6年	26	流山ホークス	カージナルス
令和7年	27	東深井ボーイズ	向小金ファイターズ



流山市少年野球連盟
創立50周年
昭和51年創立
(1976年)



**ありんこ
アントス**
Establish 1976(昭和51年)
代表 渡邊 敏



● チーム沿革

- 1976年(昭和51年) ありんこアントス結成 現在に至る
- チームスローガン「楽しく野球やろうぜ!」
- 近年チーム出身者で、プロ野球選手1名・甲子園出場選手5名・東京六大学野球選手3名の先輩がいます。

● 監督・コーチ陣

- 総監督 木村 実
- 高学年(代表チーム) 低学年(B)
- 監督 吉田 桂太郎 監督 前田 一昭
- コーチ 中田 輝雄 コーチ 山田 裕樹
- 渡辺 弘実 津村 英世
- 井上 崇 菱沼 健太
- 山田 剛 小高 悌樹
- 浪川 恵一 浅野 佳久
- 近藤 俊男
- 知野見 充司
- 藤山 英士
- 小河原 史貴
- 古川 倫理
- 坪井 達也

● 主な戦歴

- 2016年(平成28) 富士見橋大会(高学年): 準優勝
- 2017年(平成29) 富士見橋大会(高学年): 準優勝
- 2018年(平成30) 富士見橋大会(高学年): 3位
- 2019年(令和元) 第21回新人戦: 3位
- 2020年(令和2) 富士見橋大会(高学年): 3位
- 2022年(令和4) 富士見橋大会(低学年): 優勝
- 2024年(令和6) 富士見橋大会(高学年): 準優勝

● 頑張る先輩達



**江戸川台
フェニックス**
Establish 1989(昭和64年)
代表 運藤 千春



● チーム沿革

- 1975年(昭和50年) 「江戸川台ファイヤーズ」結成
- 1977年(昭和52年) 「江戸川台アトラス」結成
- 1989年(平成元年) 「江戸川台ファイヤーズ」と「江戸川台アトラス」が合併し「江戸川台フェニックス」が結成、現在に至る。

● 監督・コーチ陣

- 会長 水井 忠晴
- 高学年(代表チーム) 低学年(Bチーム)
- 監督 松本 秀樹 監督 常見 俊博
- コーチ 長廣 佳久 コーチ 河合 成樹
- 竹内 進 手寫 一男
- 當間 宏明 滝口宏太郎
- 富浦 涉 水野 隆一
- 赤石 充 横山 僚也
- 竹内 久

● 主な戦歴

- 2015年 第17回流山市少年野球低学年大会(ロッテ旗) 優勝
- 第28回流山市少年野球夏季大会(相馬市長杯) 優勝
- 第76回流山市少年野球秋季大会 第3位
- 第76回流山市少年野球秋季大会(低学年) 優勝
- 2016年 第79回流山市少年野球春季大会 準優勝
- 第79回流山市少年野球春季大会(低学年) 第3位
- 第80回流山市少年野球秋季大会 優勝
- 第28回流山市少年野球夏季大会(相馬市長杯) 優勝
- 第13回流山市東部近隣親睦少年野球大会(低学年大会) 第3位
- 2017年 第13回流山市東部近隣親睦少年野球大会(低学年) 第3位
- 第82回流山市少年野球春季大会(低学年) 第3位
- 2018年 第83回流山市少年野球春季大会(低学年) 準優勝
- 2019年 第39回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会 ベスト8
- 第36回北部地区主催大会 Fブロック優勝
- 2020年 第17回流山市東部近隣親睦少年野球大会(低学年大会)Bブロック優勝
- 2021年 第23回関東学童野球秋季大会市内予選 第3位
- 第24回流山市少年野球低学年大会 準優勝
- 第90回流山市少年野球大会 Bブロック第3位
- 第1回豊園杯争奪少年野球大会 第4位
- 2022年 第2回豊園杯争奪少年野球大会 準優勝
- 2023年 第3回豊園杯争奪少年野球大会 優勝
- 2024年 第26回関東学童野球秋季大会市内予選 第3位

● 頑張る先輩達





小田急ライオンズ

Establish 1980(昭和55年)
代表 道前 謙作



● チーム沿革

1980年(昭和55年)創部以来、現在に至るまで合併等無く単独の活動を継続しています。

● 監督戦歴一斉陣

監督	津田 敬	コーチ	道前 謙作
コーチ	滝澤 芳敬	コーチ	小野 靖彦
	秋山 直樹		坂本 文浩
	菅原 実		坂本 文浩
	加藤 達郎		砂押 裕樹
	伊藤 寿祥		福井 英明
	山岸 慎弥		村松 悟至
	日尾野 誠		

● 主な戦歴

2000年	第2回	新人戦大会	4位
	第48回	秋季大会 Bチーム	3位
	第3回	ロッテ旗	4位
	第47回	春季大会 Bチーム	3位
2002年	第16回	相馬市長杯	3位
	第51回	春季大会 Aチーム	3位
2003年	第6回	ロッテ旗 Bチーム	3位

● 頑張る先輩達



MAO
市立松戸高校 ソフトボール部



RYUNOSUKE
東京学館船橋高校 硬式野球部



SYOTA
西武台千葉高校 硬式野球部



TORAMASA
志学館高等部 硬式野球部



カーディナルス

Establish 1975(昭和50年)
代表 石原 修治



● チーム沿革

カーディナルスのチーム結成は実質的には昭和48年で、当時大人の草野球に夢中になっていた現チーム会長の私が、子どもと一緒に遊びながら楽しむことを目的に結成して、流山バードのチーム名で発足したが、その昭和52年にチーム名を現在のカーディナルスに改称した。

流山市の市内大会には、昭和51年流山市少年野球連盟が創立されてから、以降50年間皆勤出場している。

昭和57年の秋季流山市内大会で準優勝したときは、みんなで大喜びして感激したことは今でも記憶に残っている。

これを機会に、流山市内の大会では昭和59年の秋季大会で初めて優勝(成田己鶴監督)してから、チームの活動方針を改めて、以降は本格的な少年野球チーム作りに励むと同時に、コーチ陣も子どもたちと一緒に頑張って勝てるチームを目指して活動をした。

そして平成7年流山市内秋季大会で2度目の優勝(佐藤美喜雄監督)をしてから、しばらく市内大会では優勝が出来なかったが、この間は近隣の諸大会に数多く参加して勉強と経験を重ねながら、チーム力の向上に努めた。

平成15、16年と流山市内夏季(相馬市長杯)大会と、平成18年の流山市内春季大会で優勝(各石原修治監督)して千葉県大会に出場したことも素晴らしい思い出で、さらに平成27年の流山市内秋季大会での優勝(黒田勉監督)によって、確実にカーディナルスの知名度は高まったと確信している。

なお、近年の流山市内大会では、令和5年の春と秋に連続優勝、令和6年の秋季大会にも優勝(各加賀谷紀明監督)してさらに知名度を高めている。(著:会長 山田晃一)

● 監督・コーチ陣

監督	加賀谷 紀明
コーチ	22名

● 主な戦歴

流山市少年野球大会 (相馬市長杯)	
平成22年	優勝
平成27年	優勝

流山市少年野球大会 (Aブロック)		
平成18年	第59回	優勝
平成23年	第69回	準優勝
平成27年	第78回	優勝
令和5年	第93回	優勝
令和5年	第94回	優勝
令和6年	第96回	優勝

流山市少年野球 新人戦大会		
平成22年	第12回	優勝
平成23年	第13回	優勝
令和4年	第24回	準優勝
令和6年	第26回	準優勝

東武鉄道杯野田沿線少年野球大会		
平成26年	第5回	優勝
令和4年	第13回	優勝
令和5年	第14回	準優勝

東武鉄道杯少年野球中央選手権大会		
平成26年	第4回	優勝

関東学童野球秋季大会東葛地域代表決定戦		
令和4年	第24回	優勝
令和7年	第27回	優勝

千葉県少年野球連盟友遊ボール中央大会	
第31回	第3位

● 頑張る先輩達



HAYATO
カーディナルス卒団生
現コーチ



KENTA
桐蔭横浜大
硬式野球部



LEON
駒澤大学
硬式野球部



MAKOTO
カーディナルス卒団生
現コーチ



MIKAN
MONSTER
社会人硬式野球部



SEIUN
現在プロ
4年目



TAKUMI
日野自動車
軟式野球部



YOSHIHITO
カーディナルス卒団生
元コーチ



YUSUKE
カーディナルス卒団生
現コーチ



LUC
中央学院大学
硬式野球部



加岸ベアーズ

Establish1999(平成11年)
代表 吉田 光宏



● チーム沿革

加岸ベアーズは、平成11年2月に流山北小学校で活動していた、「加岸クラブ」と「流南ベアーズ」の2チームが発展的な見地から合併し、創設されたチームです。

チームのモットーは、「挨拶は大きな声で」「道具を大事に使う」「仲間を大事にする」「指導者や保護者への感謝の気持ちを大切に」とし、子供たちの健全育成を目的としています。また、チームの目標は、常に一番を目指すとし、全国大会の出場を目標としています。

・前身チーム出身では、元プロ野球選手が2名います。

東京ヤクルトスワローズ 押本 健彦投手 北海道日本ハムファイターズ 村田 和哉外野手

● 監督・コーチ陣

監督 秋元 亮(代表チーム) / 低学年 筒井 駿

コーチ 岡崎 由憲・亀岡 智彦・久保 陽・風間 和晶

桑原 慶介・須田 博之・山崎 誠・吉田 秀幸

松木 雄弥・宮川 渉平・稲田 将和・矢口 英俊

後東 勤

マネージャー 桑原 清香・岡本 花華・今村 久美・稲田 優

岩崎 紗代・筒井 香澄

顧問 志村 誠彦・日置 益壽

審判部長 邨井勇二

● 主な戦歴

- 2016年 相馬市長杯 3位
- 流山市秋季大会 3位
- 流山市新人戦大会 3位
- 2017年 流山市春季大会 準優勝
- 2018年 流山市秋季大会 3位
- 流山市新人戦大会 3位
- 2019年 流山市春季大会 3位
- 流山市新人戦大会 3位(鯖ヶ崎JFと合同)
- 2022年 流山市新人戦大会 優勝
- 2023年 東葛地域少年野球選手権大会 準優勝
- 関東学童軟式野球大会千葉県大会 出場
- 我孫子近隣交流少年野球大会 準優勝
- 東葛親善少年野球秋季大会 3位
- 2024年 流山市秋季大会 3位

● 頑張る先輩達



長崎 FLB

Establish2000(平成12年)

代表 中村 崇



● チーム沿革

長崎 FLB は、千葉県流山市立長崎小学校の児童を中心に構成された少年野球チームです。学校のご厚意により、この場所で日々練習に励んでいます。地域に根ざした活動を通して、野球の楽しさとチームワークの大切さを育てています。

1975年(昭和50年) 「泉ライオンズ」結成。

1987年(昭和62年) 「四季野(四季野はやぶさ)・「ゆたか(ひばりファイターズ)」で「長崎フレンズ」結成。

1988年(昭和63年) 「長崎フレンズ」と「豊台(豊台クラブ)」が合併し「長崎フレンズ」と称す。

2000年(平成12年) 「長崎フレンズ」と「泉ライオンズ」が解散し「長崎 FLB」を結成、現在に至る。

● 監督・コーチ陣

部長 : 津田 泰毅

総監督 : 徳間 直人

マネージャー: 小野 茜(A)、多田 あゆ子(B)

高学年(代表チーム)

監督 徳間 直人

コーチ 野口 健太

森本 幸平

藤井 栄彦

小野 隆之

黒木 豪

安田 広明

久保木 良

白田 慎

中嶋 優一

小島 隆之

平田 雅美

池戸 和也

竹田 洋昭

金丸 晋

低学年(B)

監督 高島 大輔

板橋 崇貴

渡辺 孝夫

飯島 貴宏

成田 雅人

佐藤 一志

根本 卓哉

河原 由也

岡田 直樹

の場 健

武田 和幸

大角 浩平

根岸 悠太

瀧口 悠亨

小野寺 孝之

鳴島 道

豊田 洋平

長谷川 友洋

原 由樹夫

● 主な戦歴

- 2016年 第18回 新人戦大会 準優勝
- 第18回 関東学童野球大会予選(日本ハム旗・東武鉄道杯予選) 優勝
- 2017年 第82回 流山市秋季大会 A 3位
- 第81回 流山市春季大会 優勝
- 2018年 流山市少年野球大会友遊ボール市内大会 優勝
- 第7回友遊ボール西ブロック・チャンピオン大会 優勝
- 2019年 第21回関東学童野球大会予選(日本ハム旗・東武鉄道杯予選) 準優勝
- 第86回流山市秋季大会 A 3位
- 2020年 第88回流山市少年野球大会 Bブロック 準優勝
- 2021年 第23回流山市少年野球新人戦大会 優勝
- 第90回流山市少年野球大会 Aブロック 3位
- 第24回流山市少年野球低学年大会ロッセ旗予選 3位
- 第23回関東学童大会予選(日本ハム旗代表決定・東武鉄道杯予選) 優勝
- 2022年 第92回流山市少年野球大会 Aチーム 優勝
- 第13回東葛地域少年野球選手権大会 準優勝
- 第91回流山市少年野球大会 Aチーム 優勝
- 2023年 第48回東葛親睦少年野球夏季大会 3位
- 第94回流山市秋季低学年大会 準優勝
- 2024年 第96回流山市秋季低学年大会 3位
- 友遊ボール春季市内大会 優勝
- 2025年 第97回流山市少年野球大会 準優勝
- 第28回流山市少年野球低学年大会 4位

● 頑張る先輩達





流山シャークス

Establish 1974(昭和49年)
代表 原尚広



● チーム沿革

1974年(昭和49年)に「流山シャークス」を結成。
チーム結成より51年間、野球人口の減少や少子化が進む中でも、地域の皆様に支えられながら、合併することなく単独チームで継続してきた少年野球チーム。設立より掲げた「文武両道」の伝統を引き継ぎ、次世代のリーダーを作るべく、野球の指導だけでなく人間性の指導も行っております。

● 監督・コーチ陣

顧問	松崎 日丸夫	他現役コーチ陣
会長	工藤 芳雄	飯塚 亮太
GM	星野 誠	大和田 章一
OBコーチ	上田 庸二	篠田 昌彦
	小野 純平	宮川 光太郎
	藤原 健介	中西 俊隆
高学年(代表チーム)		清水 英史
監督	櫻田 直樹	柿原 涼平
ヘッドコーチ	湯本 数則	山崎 聖
マネージャー	檜山 真心	宮前 拓郎
マネージャー	鈴木 健史	只友 啓之
	藤木 達也	松尾 誠
低学年(B)		松本 晃行
監督	川口 一八	大澤 泰文
ヘッドコーチ	廣瀬 聡	柴田 俊幸
マネージャー	山口 真吾	長堀 和也

● 主な戦歴

2019年	カリフ・マルエス杯	ブロック準優勝
2020年	スーパーカドヤ杯	準優勝
2020年	第一回京和ガス杯争奪卒業記念大会	準優勝
2023年	第25回関東学童秋季市内予選大会	第3位
2023年	カリフ・マルエス杯	ブロック準優勝
2023年	第26回流山市少年野球低学年大会	準優勝
2023年	東武鉄道杯	ベスト16
2024年	豊園杯	第3位
2024年	オールジャパンベースボールリーグ千葉県予選	第3位
2025年	第30回我孫子近隣交流野球大会	準優勝

● 頑張る先輩達



KONOHA
聖光学院高校
女子硬式野球部

YUUTO
茨城県立藤代高校
硬式野球部

RIKUTO
市立柏高校
硬式野球部

KOUYA
市立柏高校
硬式野球部

KOUDAI
芝浦工大柏高校
硬式野球部

KOUKI
土浦日本大学高校
軟式野球部



流山ホークス

Establish 1974(昭和49年)
代表 亀田 成美



● チーム沿革

1974年(昭和49年)「流山ホークス」結成。現在に至る。

● 監督・コーチ陣

高学年(代表チーム)	監督 倉持 豊	低学年(B)	監督 清田 学
コーチ	渋谷 信雄	コーチ	伊藤 秀樹
	外村 裕一		染谷 宏明
	橋本 大輔		中淵 大輔
	鶴飼 知彦		清水浩一郎
	佐藤 亮		倉田 真弥
	小滝 毅		小林 洋志
	知場 亮太		奈良圭二郎
	中山 剛		平野 亮太
	鎌田 賢治		高野 佑樹
	堤 知也		関 大樹
	樽木 豊		柳瀬 有寿
	野村 崇恭		藤沼 尚洋
	佐藤 晴彦		
	秋谷 洋一		
	川崎 真護		
	西尾 段		

● 主な戦歴

2016	第79回	市内春季大会 A	優勝	千葉日報杯出場
	第30回	相馬市長杯	準優勝	ろうきん杯出場
2017	第81回	市内低学年春季大会 B	優勝	
	第81回	市内低学年秋季大会 B	優勝	
	第82回	市内秋季大会 A	準優勝	
	第19回	新人戦	優勝	
2018	第83回	市内春季大会 A	優勝	千葉日報杯出場ベスト8
	第32回	相馬市長杯	優勝	ろうきん杯出場
	日ハム杯5年		優勝	日ハム杯県大会出場ベスト8
	第82回	市内低学年秋季大会 B	優勝	
	第84回	市内秋季大会 A	優勝	
2019	第85回	市内春季大会 A	優勝	千葉日報杯出場
	第33回	相馬市長杯	優勝	ろうきん杯ベスト8
	第86回	市内秋季大会 A	優勝	
2022	第25回	市内低学年大会(ロッテ旗)	準優勝	
2023	第29回	ロッテ旗東葛地域大会	優勝	県大会出場
	第26回	市内低学年大会(ロッテ旗)	優勝	
	第25回	新人戦	準優勝	
2024	第95回	市内春季大会 A	優勝	千葉日報杯出場
	第27回	市内低学年大会(ロッテ旗)	優勝	県大会出場
	第26回	関東学童大会5年	優勝	
	第96回	市内秋季大会 A	準優勝	ろうきん杯出場
	第26回	新人戦	優勝	
2025	第16回	全日本学童東葛予選 A	優勝	全日本学童県大会出場
	第28回	市内低学年大会(ロッテ旗)	優勝	県大会出場
	第27回	関東学童大会予選	準優勝	

● 頑張る先輩達



DAIGO
専修大学松戸高校
硬式野球部

TSUKASA
我孫子高校
硬式野球部

RYOHA
千葉商科大学付属高校
硬式野球部

SYOUTA
江戸川学園取手高校
硬式野球部



流山マリナーズ

Establish2004(平成16年)
代表 林 浩司



● チーム沿革

2004年(平成16年) 「西平井パワーズ」「ニューナインズ」との合併により発足。

● 監督・コーチ陣

会長 林 勇夫
代表監督 田中 宏和
高学年(代表チーム) 低学年(B)
監督 田中 宏和 監督 今野 佑介
ヘッドコーチ 浅見 幸彦 ヘッドコーチ 山本 正晃
コーチ 齋藤 謙介 コーチ 阿部 真也

指導者 吉岡 昭智 指導者 高田 秀和
喜屋武達也 市原 朋来
島崎 光一 鈴木 陽介
土屋 国雄 別府 将登
中村 健太 井上 剛
吉野 智士 青戸 良
宮田 航大 儘田浩一郎
青木 康浩 鈴木 和麻

● 主な戦歴

- 2016年 第18回 流山市少年野球新人戦大会 優勝
- 第40回関東学童軟式野球大会・東京新聞カップ千葉県大会出場
- 2017年 第30回 流山市少年野球大会相馬市長杯 準優勝
- 第81回 流山市少年野球大会(Aブロック) 4位
- 第82回 流山市少年野球大会(Aブロック) 3位
- 2021年 流山市友遊ボール大会(4月) 準優勝
- 第24回 ロッテ旗市内大会 優勝
- 第23回 関東学童秋季大会市内予選 3位
- 2023年 第94回流山市秋季大会(京和ガス杯争奪) 準優勝
- 第39回少年野球千葉県選手権大会(ろうきん旗大会) 出場
- 2025年 流山市少年野球連盟友遊ボール大会
- 鎌ヶ崎ジュニアフィンズとの連合チームで出場 優勝
- 県大会出場へ

● 頑張る先輩達



RIN
履正社高校→
エイジェック



RIKUO
学法石川高校→
東洋学園大学硬式野球部



HAYUMA
東京学館浦安高等学校→
秀明大学硬式野球部



GOU
藤代高校→
中央大学硬式野球部



南流ファイターズ

Establish1991(平成3年)
代表 瀧澤 道祐



● チーム沿革

1979年(昭和54年) 『南流山ファイターズ』結成
1991年(平成3年) 『香取キングスネークス』と合併し、『南流ファイターズ』を結成。現在に至る。

● 監督・コーチ陣

顧問 遠藤 茂
ゼネラルマネージャー 矢部 勝美
高学年(代表チーム) 低学年(B)
監督 片倉 哲史 監督 大野 宏
コーチ 須田 隆裕 コーチ 宇田川 晋平
角 優介 鶴沼 心也
染谷 圭司郎 木我 亘
谷野 宏樹 近藤 修幹
玉置 哲男 佐藤 佑介
濱口 哲次 篠原 久幸
宗像 慎也 高橋 祐介
山田 俊裕 田中 秀人
堤 大介
戸田 清則
野端 芳敬
淵上 正彬
松本 崇
宮林 範孝
茂原 伍郎
森野 健太郎

● 主な戦歴

- 2016年 第18回 日ハム旗市内大会 3位
- 2017年 第81回 流山市春季大会 3位
- 第31回 相馬市長杯 優勝
- 第82回 流山市秋季大会 優勝
- 第33回 千葉県選手権大会(ろうきん旗争奪戦) ベスト16
- 第19回 流山市新人戦 3位
- 2021年 第24回 ロッテ旗市内大会 3位
- 第23回 流山市新人戦 ベスト4
- 2022年 第25回 低学年春季大会 優勝
- 第24回 関東学童大会 3位
- 第28回 千葉県少年野球低学年(ロッテ旗) ベスト16
- 第92回 低学年秋季大会 優勝
- 第24回 流山市新人戦 ベスト4
- 2024年 第26回 関東学童大会 ベスト4
- 第96回 低学年秋季大会 準優勝

● 頑張る先輩達



TAIKI
中央学院高校 硬式野球部



GOICHI
明治学院大学 硬式野球部



KOUKI
西武台千葉高校 硬式野球部



RYOUYA
流通経済大学 硬式野球部



RYUTA
早稲田大学 準硬式野球部



SEISHU
日本体育大学 硬式野球部



TAKUMI
市立柏高校 硬式野球部



初石クーガーズ

Establish1975(昭和50年)
代表 八鍬 誠



● チーム沿革

1975年(昭和50年)「初石クーガーズ」結成。現在に至る。

● 監督・コーチ陣

相談役 北井 恒夫
 総監督 八鍬 誠
 G M 八鍬 昌次
 高学年(代表チーム)
 監督 西成田 雅
 コーチ 西ヶ迫 勝宏
 山本 恵孝
 内田 昌秀
 永田 陽介
 守本 秀行
 松本 太一
 渡邊 顕太郎
 江下 守
 富澤 淳
 篠原 雄策
 安藤 一行
 田崎 直哉

低学年(B)

監督 石山 俊明
 コーチ 石橋 将宏
 山蔭 翔
 戸田 紀朗
 秋葉 泰慶
 中山 準久
 菅原 卓哉
 清水 慎
 柏原 広明
 井上 貴之
 小倉 順也
 大塚 敦
 齋藤 翔平
 加藤 雄介
 飼沼 祐斗

● 主な戦歴

2020年 第88回 流山市少年野球大会Bブロック 第3位
 2021年 第23回 流山市少年野球大会新人戦 準優勝
 2022年 第3回 京和ガス杯争奪卒業記念大会 優勝
 2022年 第13回 東葛地域少年野球選手権大会 出場
 2024年 友遊ボール秋季大会 準優勝

● 頑張る先輩達



KAKERU
茨城トヨペット
硬式野球部



KAZUMA
専修大学
陸上部



SOU
日本体育大学柏高校
陸上部



SHINICHI
市立船橋高校
硬式野球部



NAOTO
本庄第一高校
硬式野球部



東深井ボーイズ

Establish2014(平成26年)
共同代表 小林 哲也・蓮見 真司



● チーム沿革

1981年(昭和56年)「東深井ファイナルズ」結成。
2014年(平成26年)「東深井ファイナルズ」解散に伴い、
全権移譲を受けて「東深井ボーイズ」と改名し再始動、現在に至る。

● 監督・コーチ陣

高学年(代表チーム)
監督 藤原 崇
コーチ 石田 淳
古庄 由樹
本多 正志
本堂 龍一
小野 智也
丹羽 啓之
西澤 智博

低学年(B)
監督 小林 勝平
コーチ 那賀島 大地
谷地 俊輔
齊藤 健吾
鈴木 智文
中村 新次
多田 俊悟
澤口 暁
三井 貴史

● 主な戦歴

2016 第19回 流山市少年野球低学年大会 3位
 第18回 関東学童野球秋季大会予選 準優勝
 第25回 千葉県少年野球友遊ボールチャンピオン大会 準優勝
 2017 第81回 流山市少年野球大会【B】 準優勝
 第20回 流山市少年野球低学年大会 優勝
 第31回 流山市少年野球相馬市長杯大会 3位
 第23回 千葉県少年野球低学年大会(ロッテ旗戦) ベスト16
 第19回 流山市少年野球新人戦大会 準優勝
 2018 第83回 流山市少年野球大会【A】 4位
 第21回 流山市少年野球低学年大会 優勝
 第20回 関東学童野球秋季大会予選 3位
 第32回 流山市少年野球相馬市長杯大会 3位
 第24回 千葉県少年野球低学年大会(ロッテ旗戦) ベスト8
 第84回 流山市少年野球大会【B】 3位
 第20回 流山市少年野球新人戦大会 優勝

2019 第10回 東葛地域少年野球選手権大会 3位
 第85回 流山市少年野球大会【A】 4位
 第22回 流山市少年野球低学年大会 準優勝
 第21回 関東学童野球秋季大会予選 優勝
 第33回 流山市少年野球相馬市長杯大会 3位
 第25回 ロッテ旗争奪東葛地域大会 準優勝
 第21回 関東学童野球秋季大会東葛地域代表決定戦 優勝
 第86回 流山市少年野球大会【A】 準優勝
 第86回 流山市少年野球大会【B】 優勝
 第21回 流山市少年野球大会【A】 優勝
 第88回 流山市少年野球大会【A】 優勝
 第1回 京和ガス杯争奪卒業記念大会 優勝
 2020 第89回 流山市少年野球大会【A】 優勝
 第23回 関東学童野球秋季大会予選 優勝
 第90回 流山市少年野球大会【A】 優勝
 第90回 流山市少年野球大会【B】 優勝
 千葉県少年野球特別大会 ベスト16
 2021 第23回 流山市少年野球大会【A】 3位
 第24回 関東学童野球秋季大会予選 準優勝
 第25回 流山市少年野球大会【A】 3位
 第92回 流山市少年野球大会【A】 準優勝
 第45回 東葛親善秋季大会 3位
 2022 第93回 流山市少年野球大会【A】 準優勝
 第26回 流山市少年野球低学年大会 3位
 第25回 関東学童野球秋季大会予選 優勝
 第53回 千葉県少年野球大会(千葉県知事杯・千葉日報旗戦) ベスト16
 2023 第25回 流山市少年野球大会【A】 優勝
 第15回 東葛地域少年野球選手権大会 準優勝
 第95回 流山市少年野球大会【A】 4位
 第96回 流山市少年野球大会【A】 4位
 2024 第26回 流山市少年野球大会【A】 3位
 第44回 カリフ・マルエス大会 準優勝
 2025 第97回 流山市少年野球大会【A】 優勝
 第28回 流山市少年野球大会【A】 準優勝
 第27回 関東学童野球秋季大会予選 3位

● 頑張る先輩達



ASUTO
西武台千葉高校 硬式野球部



HAYATO
八王子学園八王子高校 硬式野球部



I.SYOUTA
東京成徳大高校 硬式野球部



KANTAROU
日大第三高校 硬式野球部



KOUSEI
市立船橋高校 硬式野球部



KOUTA
柏中央高校 硬式野球部



RIKUTA
柏南高校 硬式野球部



SEIGA
馬橋高校 硬式野球部



SOUTA
藤代高校 硬式野球部



T.SYOUTA
土浦日大高校 硬式野球部



TOKIMASA
幸福の科学学園高校 硬式野球部



YUUSEI
静岡学園高校 硬式野球部



YUUSUKE
日体柏高校 硬式野球部



YUUYA
市立柏高校 硬式野球部



鯨ヶ崎 ジュニアフィンズ

Establish 1972(昭和 47 年)
代表 田村 健



● チーム沿革

1972 年(昭和 47 年)「鯨ヶ崎ジュニアフィンズ」結成。鯨ヶ崎自治会の成人野球チーム「フィンズ」関係者が継続的な活動を目指して少年野球チームを結成しました。

● 監督・コーチ陣

審判員 小二田 彰典、四野宮 利和、西川 光洋

高学年(代表チーム)

監督 田中 聖毅
コーチ 新井 秀昭
山下 大介
藤田 哲
青木 脩雅
森田 慎吾
穴倉 健太
秋谷 俊介
小林 天平
欠端 長樹
村山 篤宏

低学年(B)

監督 白井 貴典
コーチ 桂川 陽
大原 紀行
升方 秀聡
戸谷 博希
武内幸太郎
田島 祐一

● 主な戦歴

2018 年 第 83 回流山市内春季大会 準優勝
千葉日報杯出場 一回戦敗戦
2025 年 市内友遊ボール春季大会 優勝
第 12 回友遊ボールチャンピオン大会出場
(流山マリーンズとの連合チーム)

● 頑張る先輩達



HARU
県立柏中央高校
硬式野球部



SOSHI
県立幕張総合高校
硬式野球部



TOMOYA
県立柏南高校
硬式野球部



YUITO
安田学園
硬式野球部



前ヶ崎クラブ

Establish 1972(昭和 47 年)

代表 染谷 邦夫



● チーム沿革

1972 年(昭和 47 年) 前ヶ崎クラブとして流山市前ヶ崎に創部。現在に至る。

● 監督・コーチ陣

会長 蛭田 秀男 代表 染谷 邦夫
部長 笠原 久恵 副代表 遠藤 憲一
総監督 中台 欣弥 G M 鈴木 春男
G M 出浦 光則 連盟 福井 光聖

高学年(代表チーム)

監督 岡林 成幸
コーチ 大谷 稔
渡邊 大輔
秋元 圭介
中村 太一
黒川 健太
伊東 洋
有馬俊一郎
黒橋 大輔
関根 寛光
田中 秀基

低学年(B)

監督 小川 賢祐
コーチ 大貝 拓之
野中 拓也
榎本 達也
中村倫太郎
大津 博之
飯塚 侑宏
菅原 聖詞

● 主な戦歴

2016 年	第 7 9 回	流山市少年野球大会 B ブロック	第 3 位
2018 年	第 8 3 回	流山市少年野球大会 B ブロック	第 3 位
	第 8 4 回	流山市少年野球大会 B ブロック	第 2 位
	第 2 1 回	流山市少年野球低学年大会	第 3 位
	第 2 0 回	流山市少年野球新人戦大会	準優勝
2019 年	第 8 5 回	流山市少年野球大会 A ブロック	準優勝
	第 2 2 回	流山市少年野球低学年大会	第 4 位
	第 3 3 回	流山市少年野球大会(相馬市長杯)	準優勝
	第 8 6 回	流山市少年野球大会 B ブロック	第 3 位
	第 2 1 回	日本ハム旗・東武鉄道杯	第 4 位
2020 年	第 2 2 回	流山市少年野球新人戦大会	優勝
2021 年	第 8 9 回	流山市少年野球大会 A ブロック	第 4 位
2022 年	第 9 1 回	流山市少年野球大会 A ブロック	第 4 位
	第 9 2 回	流山市少年野球大会 A ブロック	第 4 位
	第 3 回	京和ガス杯争奪卒業記念大会	準優勝
	第 2 4 回	流山市少年野球新人戦大会	第 3 位
2024 年	第 2 6 回	関東学童野球秋季大会予選	準優勝
	第 1 5 回	東武鉄道杯野田線沿線少年野球大会	敢闘賞
	第 4 4 回	カリフォルニア旗争奪少年野球大会	第 3 位
2025 年	第 2 7 回	関東学童野球秋季大会予選	第 4 位

● 頑張る先輩達



TSUBASA.I
柏の葉高校 硬式野球部



SHUN.M
桐蔭学園高校 硬式野球部



HIKARU.A
千葉商科大学付属高校 硬式野球部



HARUKI.N
麗澤高校 硬式野球部



KAISEI.S
柏市立柏高校 硬式野球部



HARUHI.N
江戸川学園取手高校 硬式野球部



SHOUTA.S
我孫子高校 硬式野球部



HIDENORI.I
中央学院高校 硬式野球部



RIKUTO.H
茨城県立竜ヶ崎第一高校 硬式野球部



向小金ファイターズ

Establish 1975(昭和50年)
代表 米田 英郎

● チーム沿革

1975年(昭和50年)「向小金ファイターズ」結成。現在に至る。

● 監督・コーチ陣

名誉会長 木村 智
顧問 豊田 稔、桜井 安男、堀合 紳哉
総合コーチ 岡嶋 則夫、高田 毅、橋本 雄市
高学年(代表チーム) 低学年(B)
監督 岡田 年貴 監督 高橋 大輔
コーチ 園山 直毅 コーチ 原 大良
大西 博之 石本 賢司
佐野 武 松田 典宏
菅谷 幸一 澤原 卓
窪田 真一 坂元 淳一
細澤 健吾 小林 拓朗
宿谷 和秀 中川 裕敬
渡辺 誠
齊藤 将治
江尻 圭佑
小池 俊二
笠原 裕
平石 保臣
河合 修平
中澤 史隆

● 主な戦歴

2020年 第88回流山市少年野球秋季大会【Bチーム】優勝
第16回流山市東部近隣親睦少年野球大会【Bチーム】準優勝
富士見橋大会【Bチーム】準優勝
2021年 第46回東葛親睦少年野球夏季大会【Aチーム】ブロック優勝
第90回流山市少年野球秋季大会【Bチーム】準優勝
2022年 富士見橋大会【Aチーム】優勝
第92回流山市少年野球大会(秋季大会)【Aチーム】第3位
第47回東葛親睦少年野球夏季大会【Aチーム】ブロック優勝、決勝トーナメント第4位
第52回千葉県少年野球(千葉日報旗)大会出場
第91回流山市少年野球大会(春季大会)【Aチーム】第3位
第41回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会【Aチーム】Aブロック1位
2023年 第42回東葛親睦卒業記念大会【流東ウイングス】優勝(ありんこアトス、前ヶ崎クラブ、向小金ファイターズ6年生合同チーム)
第42回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会【Aチーム】Dブロック2位※決勝トーナメント進出
2024年 富士見橋近辺親睦低学年大会【Bチーム】準優勝
第30回ロッテ旗争奪東葛地域大会【Bチーム】第4位
第27回流山少年野球低学年大会(ロッテ旗予選)【Bチーム】準優勝
第43回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会【Aチーム】Iブロック2位※決勝トーナメント進出
第24回流山市少年野球新人戦大会(全日本学童予選)【Aチーム】ベスト4
2025年 第44回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会【Aチーム】Kブロック2位※決勝トーナメント進出

● 頑張る先輩達



KOSUKE
我孫子高校 硬式野球部



KOTARO
東洋大学附属牛久高等学校 硬式野球部



MASATO
我孫子高校 硬式野球部



YUMENA
我孫子高校 硬式野球部マネージャー



YUUYA
千葉黎明高等学校 硬式野球部

第97回選抜高校野球大会出場



八木南クラブ

Establish 1992(平成4年)

代表 赤羽 秀康



● チーム沿革

私たち八木南クラブは、1974年(昭和49年)に結成された「元八木サンダース」と、1977年(昭和52年)に結成された「宮園イーグレッツ」が1992年(平成4年)に合併して誕生しました。

「楽しく!元気に!心身ともに強く!成長すること」をチームの活動目標とし、野球を通じて人間形成に重きを置いています。「元気の挨拶をする」「礼儀を大切に」「約束・ルールを守る」「目標に向かって努力する」「最後まであきらめない」「仲間を思いやり助け合う」「常に感謝の気持ちを持つ」ことを大切に、日々活動に励んでいます。

ホームグラウンド: 八木南小学校 選手数:(A)21名 (B)19名 ※令和7年7月時点

● 監督・コーチ陣

G M 渡部 正和 コーチ 武田 福太郎
相談役 栗原 豊 相談役 富永 雅之
総監督 蔵谷 信一郎 永見 信忠
監督(A) 工藤 俊佑 山下 尋史
監督(B) 橋本 慎平 青山 健太郎
村田 哲章
宮垣 政弥
高市 幹夫
稲垣 学
伊原 秀明
高橋 凡
金田 泰洋
篠崎 善実
小野寺 由晃
森田 善彦
知久 竜一
鈴木 瑞穂
佐藤 裕

遠藤 諭
岡田 裕史
後藤 慶太郎
笹木 弘司
小林 正史
寺村 周
藤田 浩司
白岩 晃
三谷 毅明
山田 晋輔
鶴島 康一
新屋 祐介
古川 祐樹
高崎 健
茂松 達也
樋口 達洋

● 主な戦歴

2018年 友遊ボール県大会進出
2019年 第22回 流山市低学年大会 ロッテ旗予選 優勝
第80回 流山市秋大会低学年大会 準優勝
2020年 第88回 流山市少年野球大会(秋季大会)Aブロック 準優勝
第1回 京和ガス杯争奪卒業記念大会 4位
第22回 流山市少年野球新人戦大会 準優勝
2021年 第89回 流山市少年野球大会(春大会)Aブロック 準優勝
第90回 流山市少年野球大会(秋大会)Aブロック 準優勝
2022年 第91回 流山市少年野球大会(春大会)Aブロック 準優勝
第52回 千葉県少年野球(千葉日報旗)大会 ベスト8
2023年 第93回 流山市少年野球大会(春大会)Aブロック 3位
第26回 流山市少年野球低学年大会(ロッテ旗予選) 4位
第94回 流山市周期低学年大会 4位
第10回 流山市少年野球友遊ボール大会 総合優勝
2024年 第94回 流山市周期低学年大会 4位
第26回 流山市少年野球新人戦大会 4位

● 頑張る先輩達



YUUTO
茨城県立藤代高校 硬式野球部



RIKU
千葉県立我孫子高校 硬式野球部



KOUSUKE
日本大学豊山高校 硬式野球部



MASAYA
千葉県立流山南高校 硬式野球部



KAZUMA
千葉県立流山おおたかの森高校 硬式野球部



RYOUSUKE
麗澤高校 硬式野球部



KEIJIROU
江戸川学園取手高校 硬式野球部



KOTAROU
流通経済大学付属柏高校 硬式野球部



**2017年度
卒団生**



**2018年度
卒団生**



**2019年度
卒団生**



**2020年度
卒団生**



**2021年度
卒団生** 令和3年



**2022年度
卒団生** 令和4年



**2023年度
卒団生** 令和5年



**2024年度
卒団生** 令和6年



**2025年度
卒団生** 令和7年

平成28年-2016年-



三宅 直哉
(初石クーガーズ)
小泉 幸恵
(南流ファイターズ)
長谷川 伸
(南流ファイターズ)
渡邊 武
(流山シャークス)



西ヶ迫 勝宏
(初石クーガーズ)

令和3年-2021年-



宮林 範孝
(南流ファイターズ)
田中 聖毅
(鯉ヶ崎ジュニアフィンズ)
志水 司
(流山シャークス)
大槻 良則
(向小金ファイターズ)

平成29年-2017年-



栗山 龍雄
(流山市少年野球連盟)
常見 俊博
(江戸川台フェニックス)
河野 正昭
(流山マリナーズ)
横枕 健二
(ありんこアントス)

令和4年-2022年-



吉川 潤
(南流ファイターズ)
小二田彰典
(鯉ヶ崎ジュニアフィンズ)
染谷 宏明
(流山ホークス)
黒木 健史
(ありんこアントス)

平成30年-2018年-



石田 淳
(東深井ボーイズ)
岡島 則夫
(向小金ファイターズ)
村上 達也
(江戸川台フェニックス)
渡辺 孝夫
(長崎FLB)
菊地 智樹
(南流ファイターズ)
※南流の菊池さんが所用で欠席のため、代理で宮林さんが受賞式に参加。

令和5年-2023年-



吉岡 昭智
(流山マリナーズ)
道前 謙作
(小田急ライオンズ)

令和元年(平成31年)-2019年-



渡辺 弘実
(ありんこアントス)
蓮見 真司
(東深井ボーイズ)

令和6年-2024年-



石山 俊明
(初石クーガーズ)
赤羽 秀康
(八木南クラブ)
村松 悟至
(小田急ライオンズ)
新井 秀昭
(鯉ヶ崎ジュニアフィンズ)

令和2年-2020年-



佐々木浩二
(流山シャークス)
中島 秋男
(流山シャークス)
阿部 真也
(流山マリナーズ)
駒形 友昭
(ありんこアントス)

令和7年-2025年-



秋元 亮
(加岸ベアーズ)
野端 芳敬
(南流ファイターズ)
蔵谷 信一郎
(八木南クラブ)
星野 誠
(流山シャークス)
喜屋武 達也
(流山マリナーズ)



喜屋武さんと野端さんは所用ため欠席



流山おおぐろの森中学校 吹奏楽部の皆さん



最優秀選手賞 佐藤くん



優秀選手賞 木村くん



50周年記念大会
Aブロック

優勝
流山ホークス

準優勝
東深井ボーイズ

第三位
長崎FLB

第四位
向小金ファイターズ



Bブロック

優勝
カージナルス

準優勝
流山ホークス

第三位
長崎FLB

第四位
前ヶ崎クラブ





遠投

個人戦

6年生・5年生・4年生



6年の部	チーム名	選手名	記録
1位	八木南クラブ	岡田 遼樹	73.3M
2位	東深井ボーイズ	高城 隼 クラウス	67.8M
3位	流山ホークス	外村 太獅	67.2M



5年の部	チーム名	選手名	記録
1位	向小金ファイターズ	小池 諒空	63.0M
2位	八木南クラブ	白岩 典磨	61.7M
3位	南流ファイターズ	染谷 薪利	60.9M



4年の部	チーム名	選手名	記録
1位	八木南クラブ	後藤 想太郎	63.0M
2位	向小金ファイターズ	細澤 央	56.0M
3位	南流ファイターズ	小沢 海翔	49.8M

ベースランニング・障害物競走・綱引き

団体戦





総合優勝
流山ホークス



総合準優勝
八木南クラブ



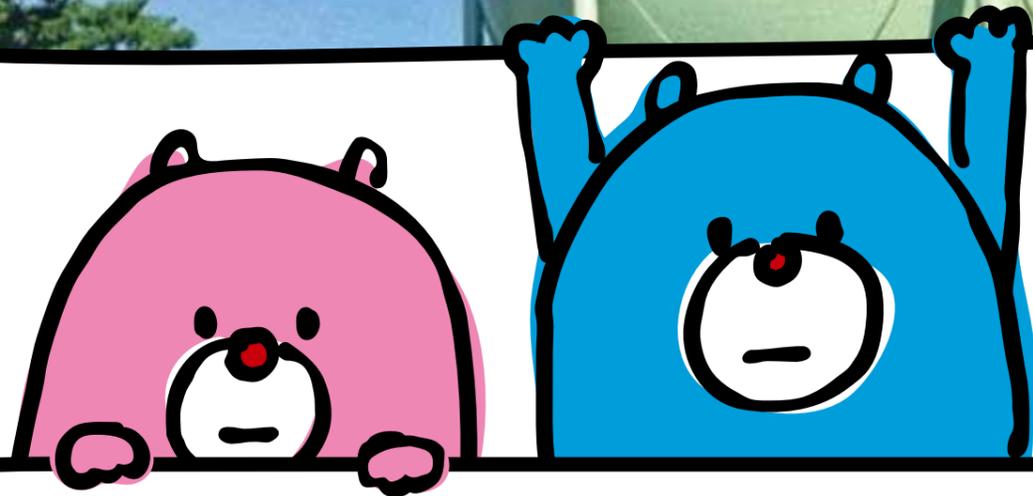
総合第3位
鱒ヶ崎
ジュニアフィンズ



各チームの点数表	ベーラン 高学年	ベーラン 低学年	障害物 高学年	障害物 低学年	綱引き 得点	総合点
流山ホークス	20	20	47	25	15	127
八木南クラブ	10	5	42	27	20	104
鱒ヶ崎ジュニアフィンズ	5	10	32	37	5	89
南流ファイターズ	15	2	35	30	5	87
東深井ボーイズ	5	2	36	30	10	83
小田急ライオンズ	2	5	28	37	10	82
加岸ベアーズ	2	5	30	40	2	79
初石クーガーズ	2	10	33	30	2	77
流山マリナーズ	5	2	33	32	2	74
前ヶ崎クラブ	10	2	31	26	5	74
流山シャークス	2	2	27	40	2	73
長崎FLB	2	15	24	25	2	68
カージナルス	2	5	23	32	5	67
向小金ファイターズ	5	2	28	28	2	65
ありんこアトス	2	2	25	33	2	64
江戸川台フェニックス	2	2	26	28	2	60

順位	ベーラン (高学年)	ベーラン (低学年)	綱引き
1位	流山ホークス	流山ホークス	八木南クラブ
2位	南流ファイターズ	長崎FLB	流山ホークス
3位	八木南クラブ	鱒ヶ崎ジュニアフィンズ	東深井ボーイズ
	前ヶ崎クラブ	初石クーガーズ	小田急ライオンズ

青い空、青い炎、未来へ。



京和ガス株式会社

流山市江戸川台東 1-254

TEL 04-7155-1500

FAX 04-7155-1505

<https://www.keiwagas.co.jp>

日本で生まれたボールを
未来へつなぐ。
SINCE 1934



**KEIKO
BALL**

(公財)全日本軟式野球連盟公認球

ナガセケンコー株式会社
www.nagase-kenko.com



流山市少年野球を応援します

流山市管工事協同組合 (株)流山水道センター

流山市管工事協同組合 出資会社

流山設備工業(株) 昭和水利(株)
京和住設(株) 山商住設(株)
(株)翼管工(株) いづみ商会
(株)山崎産業(株) 南部設備
(株)新星設備 ノームラ化水工業(株)
日本サービス(株) (株)オカダ

水のトラブルおまかせください

365日 24時間 受付

☎(7159)0115

☎(7159)9106

流山市少年野球を応援します

自然豊かな森の街
住みよい街づくりに貢献します



流山建設業 協同組合

商工会議所会館内

E-mail : ryukenkyo1702@flute.ocn.ne.jp

祝 流山市少年野球連盟設立50周年

給排水衛生設備・水道施設・冷暖房空調設備・設計施工



流山設備工業株式会社

加事務所】〒270-0176

千葉県流山市加4丁目1655-2F

TEL: 04-7158-1319 FAX: 04-7158-2840

本 社】〒270-0174

千葉県流山市下花輪1314番地の2

創立50周年おめでとうございます



総合建設業

株式会社 中村組

管工事・水道施設工事・造園工事
とび・土工工事・土木工事・建設工事・塗装工事

代表取締役 相樂 真宏

〒270-0175 千葉県流山市三輪野山4-18-60
電話: 04-7158-5525(代)

野球だいすき



地域に根ざした「かかりつけ薬局」へ

処方箋調剤により 地域に根ざして
あなたに合った医療を提供します

全店舗「電子処方箋」に対応しておりますので、全国どこの処方箋でもお受けいたします。

流山おおたかの森店・ハナミズキテラス店
朝霞店・戸田公園店・さいたま市 中央店

株式会社 武蔵野調剤薬局
〒270-0163 千葉県流山市南流山 4-1-16

IZUMI



外構・解体工事見積無料 04-7159-0462

株式会社 イズミ 流山市おおたかの森西 3-3-3
<https://www.izumi-garden.jp>



創立50周年、誠にありがとうございます。

地域の青少年育成に尽力されてきた皆さまの歩みに、深く敬意を表します。

私たちマルノウチディーエスは、
合宿や遠征などで子どもたちの挑戦を支えながら、地域とともに歩んできました。
これからも、安全・安心の移動で夢を応援してまいります。



株式会社マルノウチディーエス

【本社】運転サービス事業 〒102-0082 東京都千代田区一番町 27-1 一番町アオキビル
TEL: 03-3239-6021

【野田支店】貸切バス事業 〒270-0233 千葉県野田市船形 887 丁目 3 番地
TEL: 04-7189-8020

住民に安心して利用していただける公園造り



公園施設・屋外施設全般の設計・製造・施工・販売

ヤクワ 株式会社 ヤクワ

千葉県知事許可 一般36533号

〒270-0107 千葉県流山市西深井1808

TEL: 04-7154-3989 FAX: 04-7154-3998

E-mail: info@yakuwa.jp <http://www.yakuwa.jp>



1976年（昭和51年）にはじまった

流山市少年野球連盟と

市内少年野球チームが一体となり

互いに力を合わせて

更なる少年野球の技術の向上

及び

少年野球活動を通じた子どもたちの健全育成を

未来に向かって

より一層進めていきたいと考えています

流山市少年野球連盟 一同



Nagareyama Junior Baseball League
Board Member



2025年11月撮影

会長
志村誠彦

副会長
八鍬昌次 石原修治

理事長
山蔭正文

副理事長
平田宗久(県・東葛地域理事) 遠藤茂(事務局担当) 邨井勇二(審判部担当、県・審判幹事)

事務局
事務局長 田村健 事務局次長 梅田敦司(広報担当)

会計部
会計部長 伊原秀明

事業部
事業部長 小泉博康 副事業部長 福井光聖 副事業部長 坂本文浩
渋谷重雄 宇田川忠(県・事業部担当) 池戸和也

審判部
審判長 西ヶ迫勝宏 副審判長 林浩司 副審判長 原尚広
西澤智博 大工原学 田中秀人 金田泰洋
役員&委員全員・チーム推薦審判員

会計監査
豊田穰 櫻井安男

顧問
北井恒夫 日置益壽